

地方公共団体実行計画（区域施策編）策定ワークショップ プログラム

日時：（初　日）令和〇年〇月〇日（〇）〇時〇分～〇時〇分
 （2日目）令和〇年〇月〇日（〇）〇時〇分～〇時〇分

会場：〇〇県庁〇〇庁舎#階

＜全体プログラム＞

時間	内容		講師
初日 10:30～ 17:00	5分	主催者挨拶	〇〇県
	0分*	【講義①】 地方公共団体実行計画（区域施策編）について～実行計画の概要、作成する意義・メリット等～	環境省
	0分*	【講義②】 〇〇県〇〇計画について（※県の適応計画相当）	〇〇県
	285分*	【ワークショップ（緩和）】 アイスブレイク、ツールの紹介 ひな形を用いた実行計画（区域施策編）の作成 (背景・基本的事項、排出量の推計)	〇〇県
2日目 9:30～ 16:30	240分	【ワークショップ（緩和）】 ひな形を用いた実行計画（区域施策編）の作成 (削減目標、対策・施策、進捗管理)	〇〇県
	120分	【ワークショップ（適応）】 ひな形を用いた実行計画（区域施策編）の作成 (地域気候変動適応計画)	〇〇県
	5分	閉会挨拶・アンケート	〇〇県

※事前勉強会を開催しているため、本ワークショップでは講義の時間を設けておりません。

事前勉強会 URL (<https://youtu.be/xxxxxxxxxx>)

<詳細プログラム（ワークショップ初日）>

時間	時間（参考）	内容	実習内容
初日 10:30 ～ 17:00	10:40～11:00（20分）	アイスブレイク	テーブル毎に自己紹介
	11:00～11:20（20分）	ツール紹介	区域施策編策定支援ツールを紹介、ツールを体験
	11:20～11:40（20分）説明 11:40～12:00（20分）実習 背景・基本的事項	第1章 区域施策編策定の 背景・基本的事項	各市町村のこれまで実施 してきた温暖化対策や今 後の取組方針を検討
	12:00～13:00（60分）	昼食	
	13:00～13:20（20分）説明 13:20～13:50（30分）実習 期間・推進体制	第2章 区域施策編の計画 期間・推進体制	計画期間や府内外の推 進体制を検討
	13:50～14:20（30分）説明 14:20～15:10（50分）実習 地域特性	第3章 地域特性	各市町村の統計データを 参考に自然的条件、社会的 条件を整理
	15:10～15:30（20分）	休憩	
	15:30～16:00（30分）説明 16:00～17:00（60分）実習 温室効果ガス排出 量の推計	第4章 温室効果ガス排出 量の推計	自治体排出量カルテを用 いて、各市町村の温室効 果ガスを推計

<詳細プログラム（ワークショップ2日目）>

時間	時間（参考）	内容	実習内容
2日目 9:30 ～ 16:30	09:30～09:35（05分）説明 09:35～10:05（30分）実習	前日の振り返り	温室効果ガスの排出量の推計結果について、各市町村の特性をグループ内で発表し、対策・施策を検討すべき分野や考える対策・施策をグループ内で討議・共有
	10:05～10:25（20分）説明 10:25～11:00（35分）実習	第5章 温室効果ガス排出削減目標	国、県の削減目標を参考に削減目標を設定
	11:00～11:30（30分）説明 11:30～12:00（30分）実習 12:00～13:00（60分）昼食 13:00～14:10（70分）実習	第6章 温室効果ガス排出削減等に関する対策・施策	各市町村でとりうる対策・施策（定性的）をひな形から選択、選択した対策・施策をエクセルマクロ「目標設定・進捗管理支援ツール」を用いて定量的に検討。併せて、取組の指標（目標）を設定
	14:10～14:30（20分）説明	第8章 区域施策編の実施及び進捗管理	説明のみ
	14:30～16:30（120分）	第7章 気候変動影響への適応に関する対策・施策（適応策）	各分野において、これまでの気候変動影響と将来の気候変動影響を調べ、対策を検討

注：本資料は、九州地方環境事務所が実施したワークショップ資料を一部改変して作成したものです